

Q. 水平構面の引抜金物の出力が用紙からはみ出してしまうのですが…

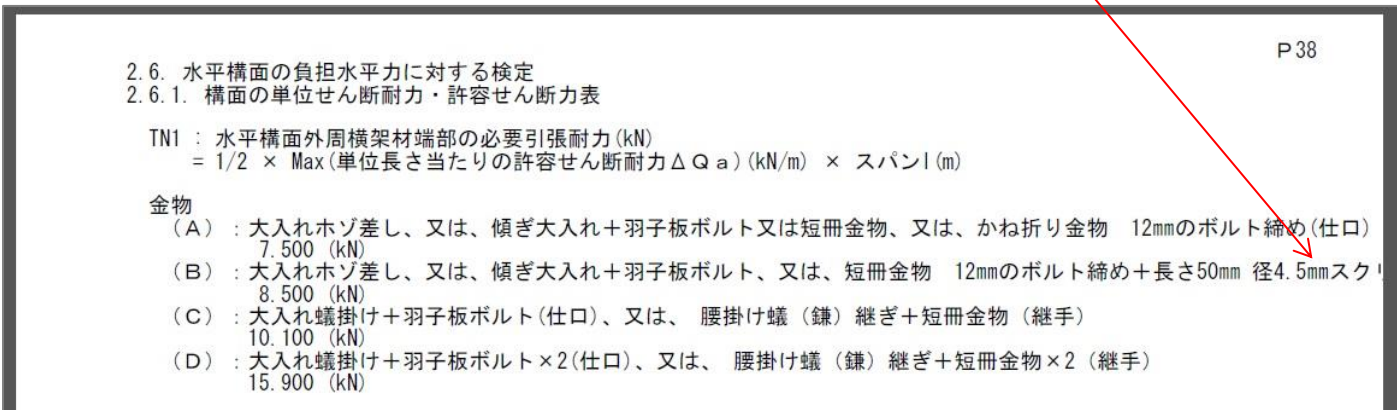
【質疑内容】

水平構面の引抜金物の出力が途中で途切れます。入力内容を全て表示させるには、どうしたらいいですか？

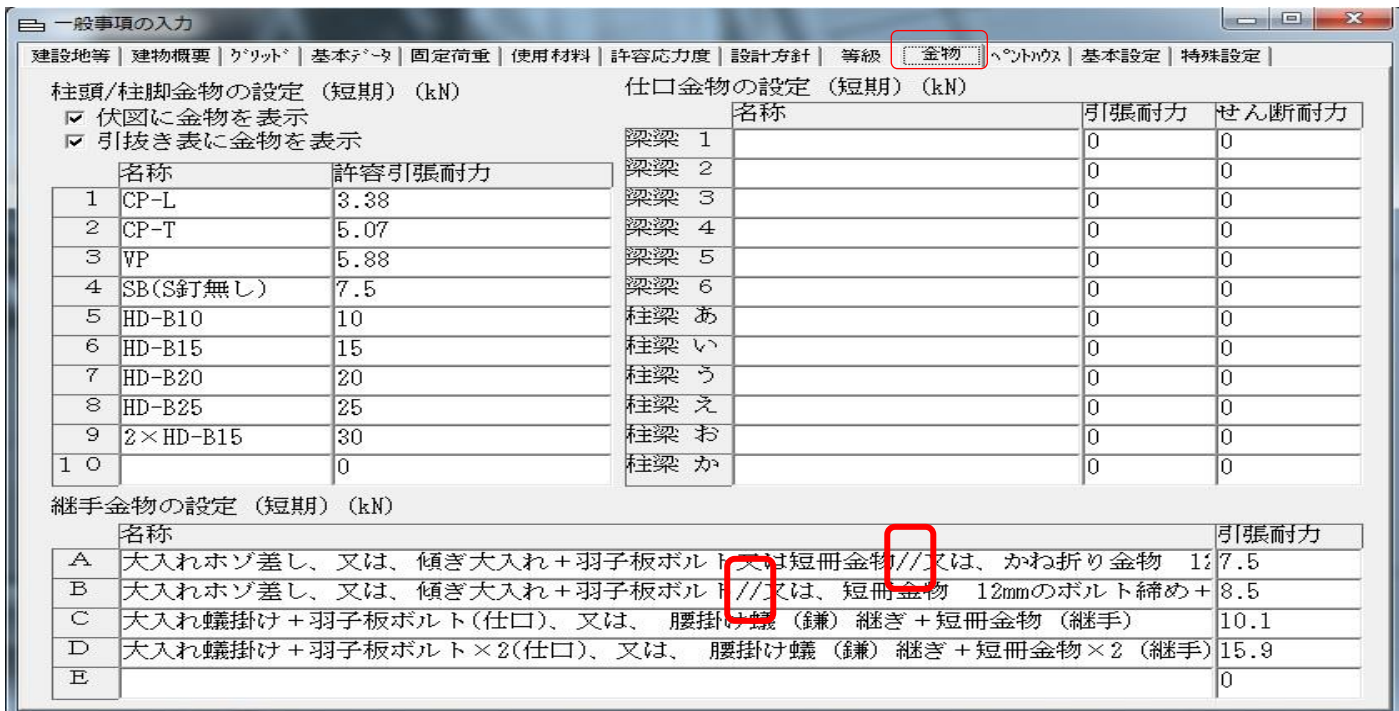
【 回答 】

長い名称は、ご指摘の通り紙からはみだします。文面に【//】を入れてください。出力時に改行印刷されます。

計算書を出力するにあたり、たとえば下図のように、継手金物の設定などの部分で印刷内容が紙面からはみだしてしまいます。



これを解消するには、KIZUKURI の【継手金物の設定】の画面で、長い名称の場合はきりの良いところに『//』と入力しておく、印刷時にはここで改行されて出力されます。



▼『//』(改行)なしでの印刷時

P 38

2.6. 水平構面の負担水平力に対する検定
 2.6.1. 構面の単位せん断耐力・許容せん断力表

TN1 : 水平構面外周横架材端部の必要引張耐力(kN)
 = 1/2 × Max(単位長さ当たりの許容せん断耐力ΔQa)(kN/m) × スパンl(m)

金物

(A) : 大入れホゾ差し、又は、傾ぎ大入れ+羽子板ボルト又は短冊金物、又は、かね折り金物 12mmのボルト締め(仕口)
 7.500 (kN)

(B) : 大入れホゾ差し、又は、傾ぎ大入れ+羽子板ボルト、又は、短冊金物 12mmのボルト締め+長さ50mm 径4.5mmスク
 8.500 (kN)

(C) : 大入れ蟻掛け+羽子板ボルト(仕口)、又は、腰掛け蟻(鎌)継ぎ+短冊金物(継手)
 10.100 (kN)

(D) : 大入れ蟻掛け+羽子板ボルト×2(仕口)、又は、腰掛け蟻(鎌)継ぎ+短冊金物×2(継手)
 15.900 (kN)

▼KIZUKURI 入力画面で改行したい箇所に『//』を入れた場合

継手金物の設定(短期)(kN)

名称	引張耐力
A 大入れホゾ差し、又は、傾ぎ大入れ+羽子板ボルト又は短冊金物//又は、かね折り金物 12	7.5
B 大入れホゾ差し、又は、傾ぎ大入れ+羽子板ボルト//又は、短冊金物 12mmのボルト締め+	8.5
C 大入れ蟻掛け+羽子板ボルト(仕口)、又は、腰掛け蟻(鎌)継ぎ+短冊金物(継手)	10.1
D 大入れ蟻掛け+羽子板ボルト×2(仕口)、又は、腰掛け蟻(鎌)継ぎ+短冊金物×2(継手)	15.9
E	0

P 38

2.6. 水平構面の負担水平力に対する検定
 2.6.1. 構面の単位せん断耐力・許容せん断力表

TN1 : 水平構面外周横架材端部の必要引張耐力(kN)
 = 1/2 × Max(単位長さ当たりの許容せん断耐力ΔQa)(kN/m) × スパンl(m)

金物

(A) : 大入れホゾ差し、又は、傾ぎ大入れ+羽子板ボルト又は短冊金物
 又は、かね折り金物 12mmのボルト締め(仕口)
 7.500 (kN)

(B) : 大入れホゾ差し、又は、傾ぎ大入れ+羽子板ボルト
 又は、短冊金物 12mmのボルト締め+長さ50mm 径4.5mmスクリュー釘1本(仕口)
 8.500 (kN)

(C) : 大入れ蟻掛け+羽子板ボルト(仕口)、又は、腰掛け蟻(鎌)継ぎ+短冊金物(継手)
 10.100 (kN)

(D) : 大入れ蟻掛け+羽子板ボルト×2(仕口)、又は、腰掛け蟻(鎌)継ぎ+短冊金物×2(継手)
 15.900 (kN)

この機能は、例にあげた継手金物名称の印刷時に限らず、たとえば一般事項入力の[所属建築士事務所]の名称が長すぎて印刷紙面からはみ出してしまう場合などにも、同様に『//』を入力することで、その箇所で改行して印刷を行います。ご活用ください。